

2023年度
春季キリスト教フォーカス・ウィークの講師について
期間：2023年5月23日（火）～5月25日（木）

吉崎 恵子 氏

キリスト教放送局日本 FEBC 相談役、パーソナリティ

5月23日（火）

テーマ：「最高の幸せって？」

（略 歴）

青山学院中等部・高等部を経て女子短期大学英文科卒（1965年）、オーストラリア大使館、ワールド・ビジョン勤務を経て、1970年キリスト教放送局日本 FEBC 入職。副代表、代表・専務理事。その間牧会学・臨床牧会教育の学びのためロンドン、ボストン短期留学。2015年退職後も相談役、番組パーソナリティとして現在に至る。外部職として2016～2020年青山学院理事。

（著 書）

キリスト教放送局 FEBC ニュースコラム『恵子の郵便ポスト』40年以上連載、『ここが知りたいキリスト教への25の質問』（百瀬文晃著、女子パウロ会、2020年）内での対話形式のお相手、カセットテープシリーズ『恵子の郵便ポスト』絶版

堀江 有里 氏

信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会（ECQA）代表、
日本基督教団牧師（京都教区巡回教師）

5月24日（水）・25日（木）

テーマ：「性と生を考える ～共に生きるために～」

（略 歴）

1968年京都生まれ、神奈川育ち。同志社大学大学院神学研究科歴史神学専攻博士課程（前期）修了。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士（人間科学）。現在、日本基督教団牧師（京都教区巡回教師）、公益財団法人世界人権問題研究センター専任研究員。いくつかの大学で社会学、ジェンダー論などを非常勤講師として担当。専門領域は社会学、ジェンダー論、クィア神学。1994年より性的マイノリティの相談業務に従事。

（著 書）

『レズビアン・アイデンティティーズ』（洛北出版、2015年）、『「レズビアン」という生き方—キリスト教の異性愛主義を問う』（新教出版社、2006年）。共編著として『クィア・スタディーズをひらく』1～3巻（晃洋書房、2019～2023年、菊地夏野・堀江有里・飯野由里子編著）